

上下水道事業における公民連携方式 に関する説明会

日時：令和7年4月15日（火）午前10時～
場所：安城市役所本庁舎 3階 大会議室
担当：水道工務課・下水道課



本日の説明会の進行について

公民連携方式に関する説明（20分程度）

1. 安城市上下水道事業の概要
2. 安城市上下水道事業の背景/課題
3. 安城市の想定する公民連携方式（案）
4. 公民連携方式の詳細
5. 期待される効果
6. （参考）公民連携方式について
7. （参考）前回のアンケート調査結果
8. 導入までの手続き（案）
9. まとめ
10. マーケットサウンディング実施のお知らせ

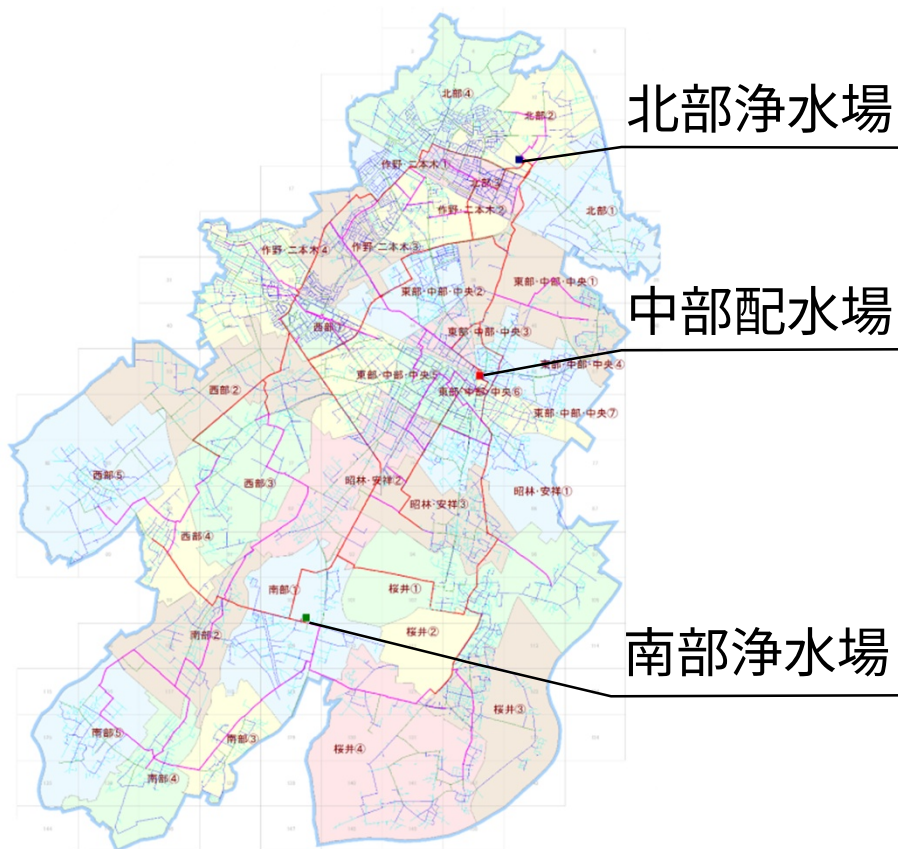
質疑応答（30分程度）



1. 安城市水道事業の概要

本市の水道事業は、北部・南部浄水場及び中部配水場の3施設より市内全域に配水しており、昭和31年から供用開始しています。

計画給水区域



事業概要

行政人口	約19万人
現在給水人口	約19万人

施設概要

浄水場	2箇所
配水場	1箇所
管路延長	約1,071km

出典：安城市水道事業経営戦略、令和5年度 3

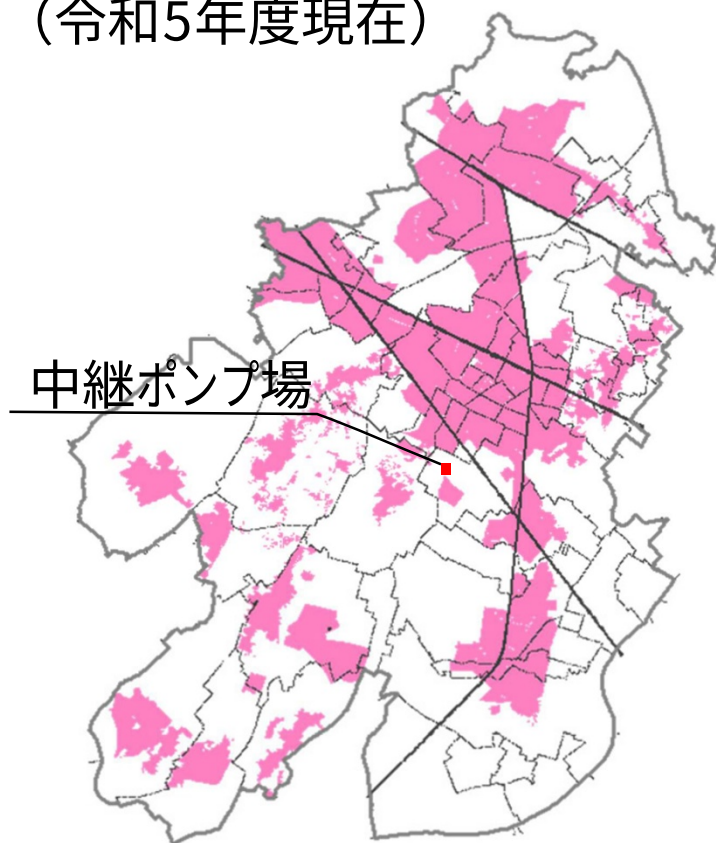


ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

1. 安城市下水道事業の概要

本市の下水道事業は、矢作川・境川流域下水道に接続する流域関連公共下水道として発足し、平成5年度から供用開始しています。

下水道使用可能範囲
(令和5年度現在)



事業概要

①行政人口	約19万人
②供用開始区域内人口	約16万人
③接続人口	約15万人
④下水道普及率(②÷①)	約83%
⑤下水道接続率(③÷②)	約93%

施設概要

中継ポンプ場	1箇所
マンホールポンプ	86箇所
マンホール	約22,000基
管きょ延長	約790km

出典：安城市下水道ビジョン、令和6年度 4



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

2. 安城市上下水道事業の背景/課題

安城市では、水道・下水道事業ともに運営体制・情報管理・維持管理・設計/建設にかかる課題から、長期的な経営への影響を懸念しています。

運営体制



- ベテラン職員からの技術継承
- 災害時の実施体制・能力の確保



情報管理

- 施設・管路台帳等のデータ化
- データ活用した各種計画への反映

安城市が抱える 上下水道事業の課題

- 点検・維持管理のマニュアル整備
- 面整備完了後、維持管理体制構築

維持管理



- 設計・工事発注の体制構築
- 施工監理の体制構築

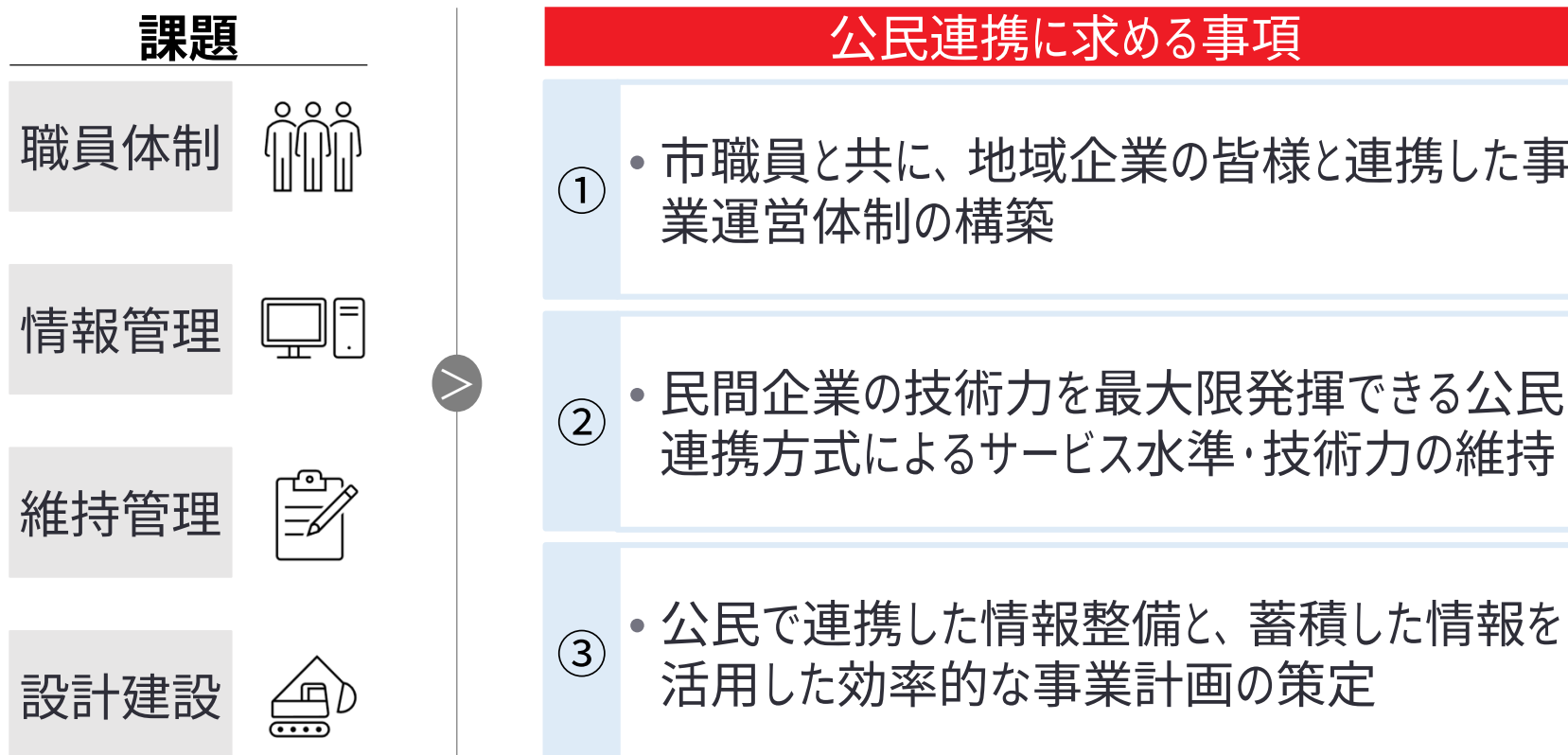


設計/建設



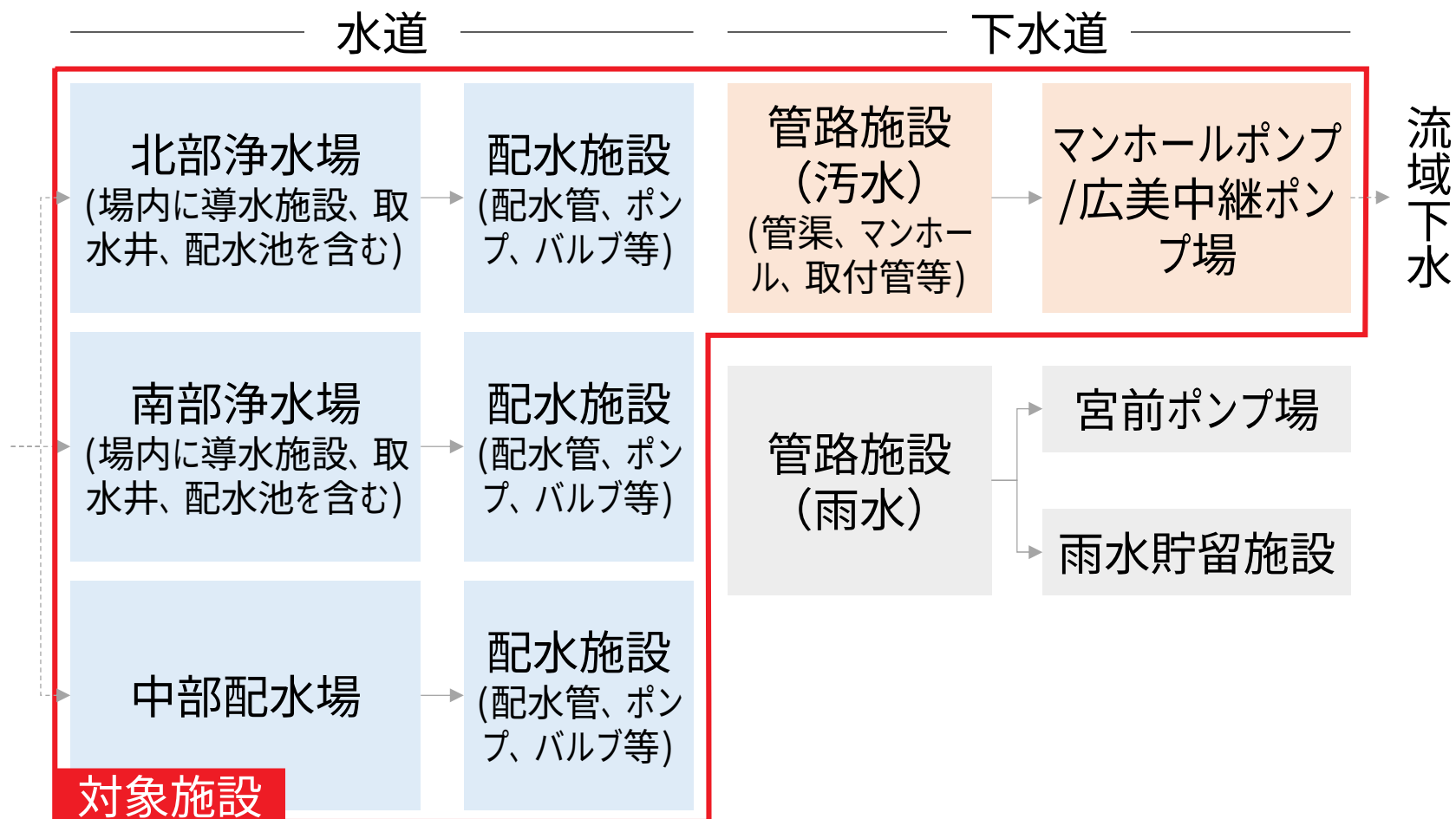
3. 安城市上下水道事業の背景/課題

安城市においては、公民連携により、技術水準の維持と技術継承を両立する他、維持管理情報を活用した効率的な事業運営を期待しています。



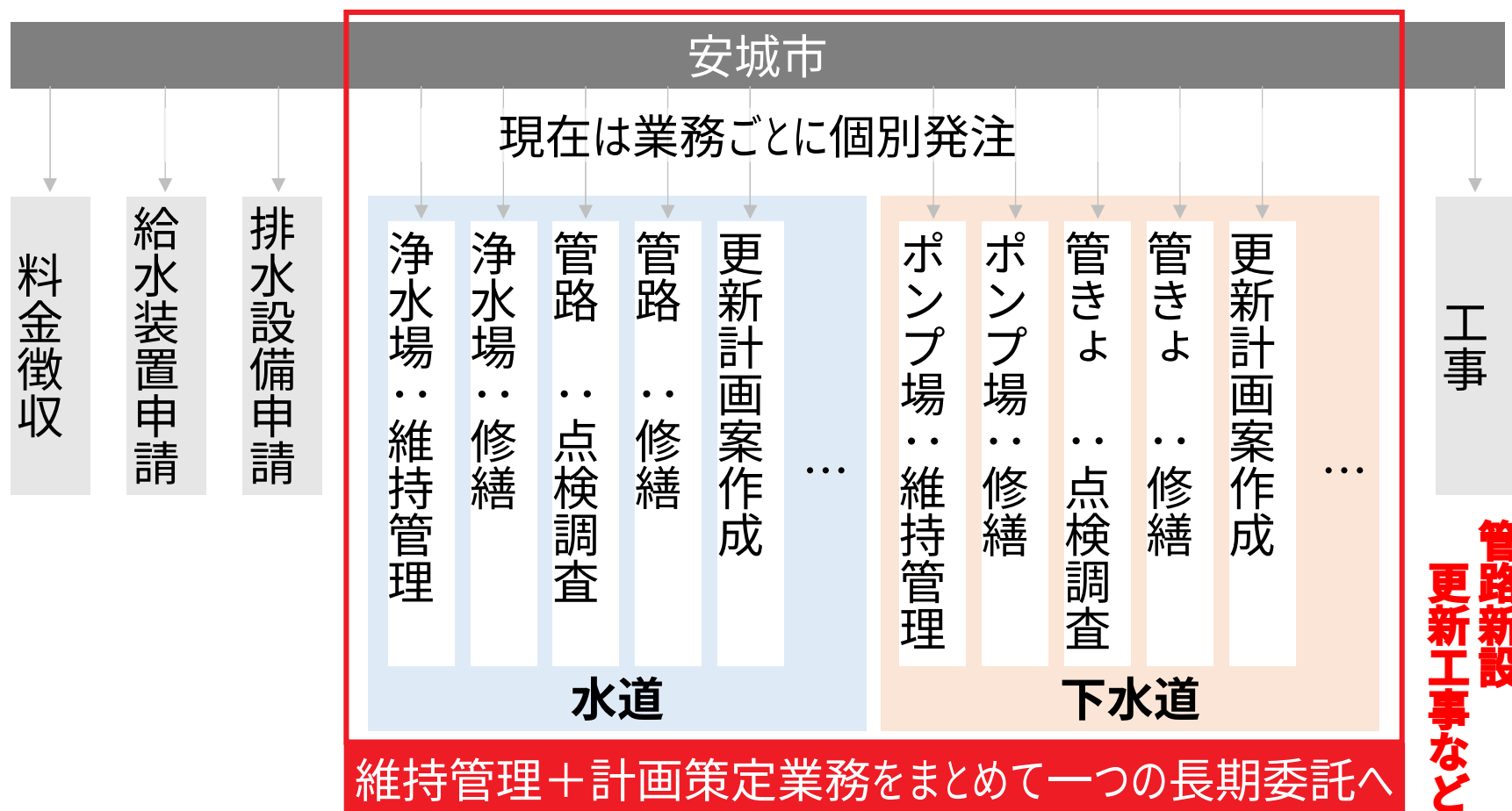
3. 安城市の想定する公民連携方式（案）

上下水道事業における施設を対象とすることを想定していますが、雨水排除施設を対象外とすることを想定しています。



3. 安城市の想定する公民連携方式（案）

これまで施設ごと、業務ごとに維持管理・修繕などの業務を発注してきましたが、これらの業務をまとめて一つの長期委託とすることを検討しています。



4. 公民連携方式の詳細

水道、下水道ともに施設・管路一体の契約を想定しており、管路の維持管理や修繕も含まれますが、工事は対象外としています。

安城市

業務を一括で発注

公民連携方式の業務内容イメージ

水道		下水道	
施設	管路	施設	管路
運転管理	点検調査	運転管理	点検調査
保守・点検	修繕	保守・点検	修繕・清掃
修繕	計画策定	修繕	計画策定
計画策定など	設計など	計画策定など	緊急対応など

市が
発注管理

工事

更新工事など

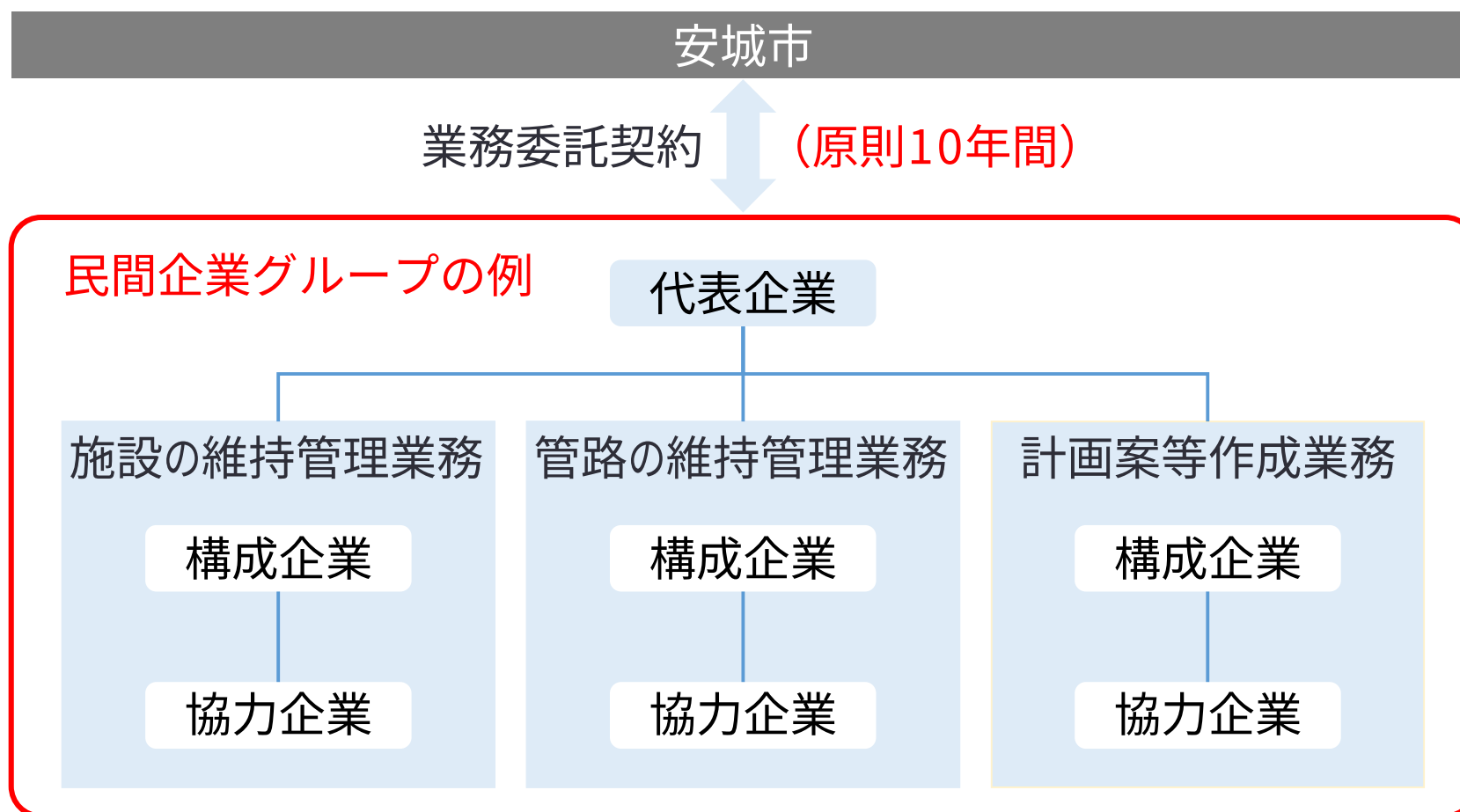
管路新設工事

従来どおり
請負企業へ



4. 公民連携方式の詳細

民間企業グループの例として、代表企業と各業務ごと構成企業・協力企業による構成が考えられます。



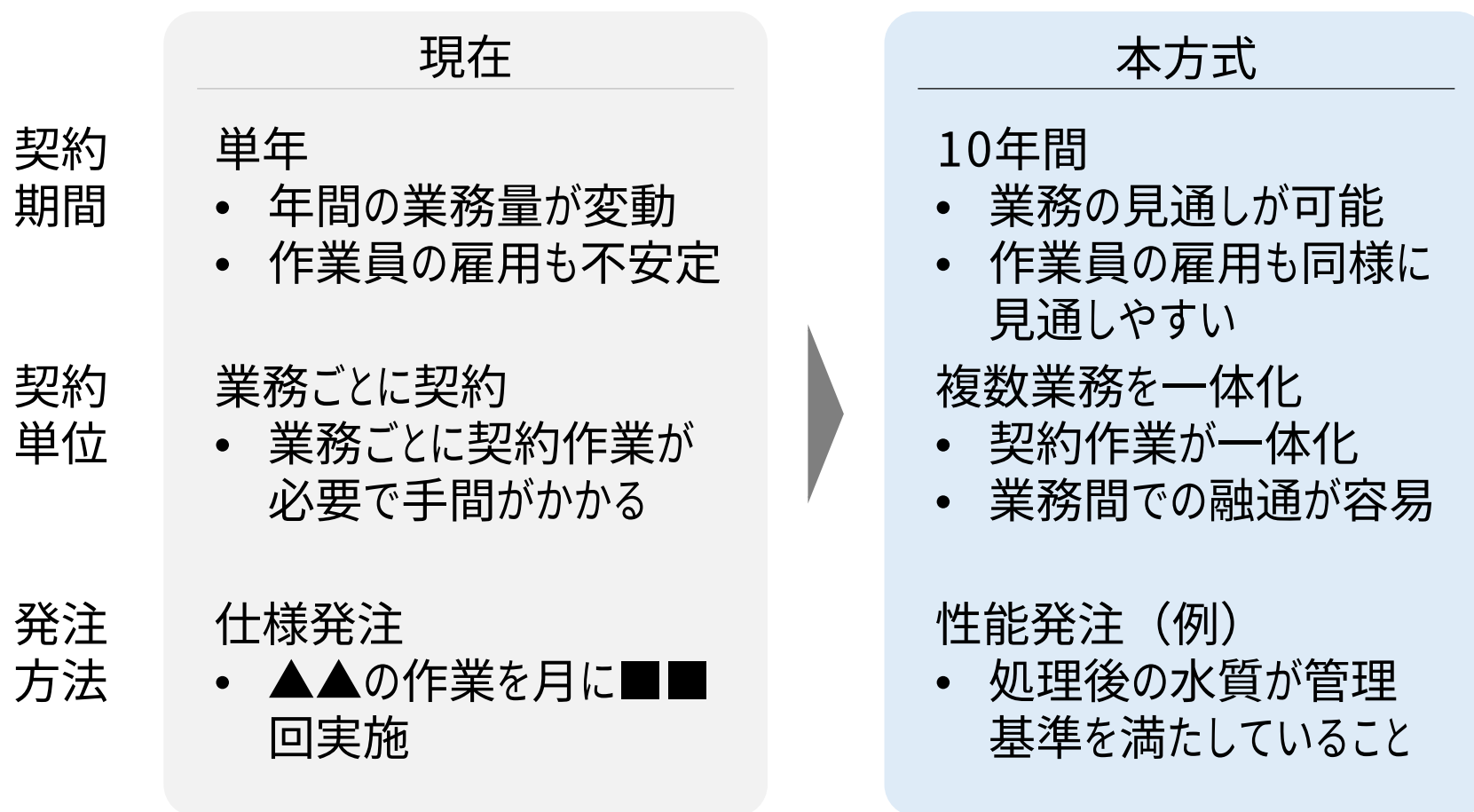
10



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

5. 期待される効果

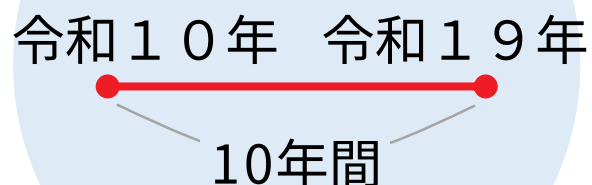
公民連携方式を活用することで、地域企業の皆様にも業務量の安定化、効率的な業務の実施、事務負担の軽減などの効果が期待されます。



6. (参考) 公民連携方式について

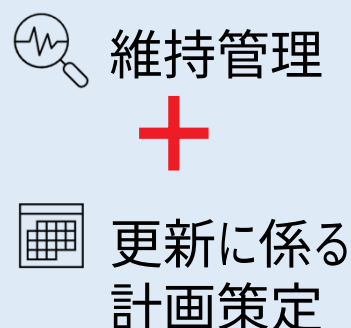
公民連携方式(管理・更新一体マネジメント方式)は、政府がアクションプランに基づき推進しています。期間・業務範囲・発注方法等に関し要件を定めています。

事業期間の要件



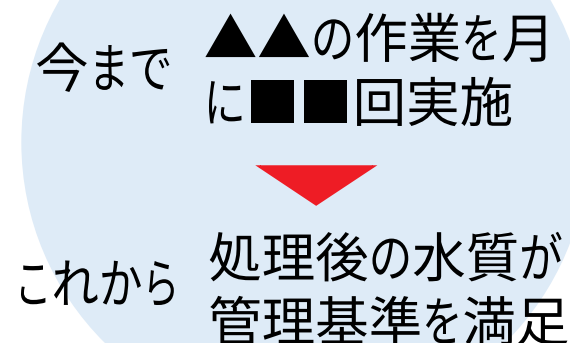
- 事業期間は原則10年とされています。

業務範囲の要件



- 対象業務は維持管理と更新に係る計画策定となります。

発注方法の要件



- 実施方法は施設を適切に維持管理するための規定を設け、民間企業の工夫に委ねます。

注記：本市で想定する委託方式は管理・更新一体マネジメント方式に該当します 12

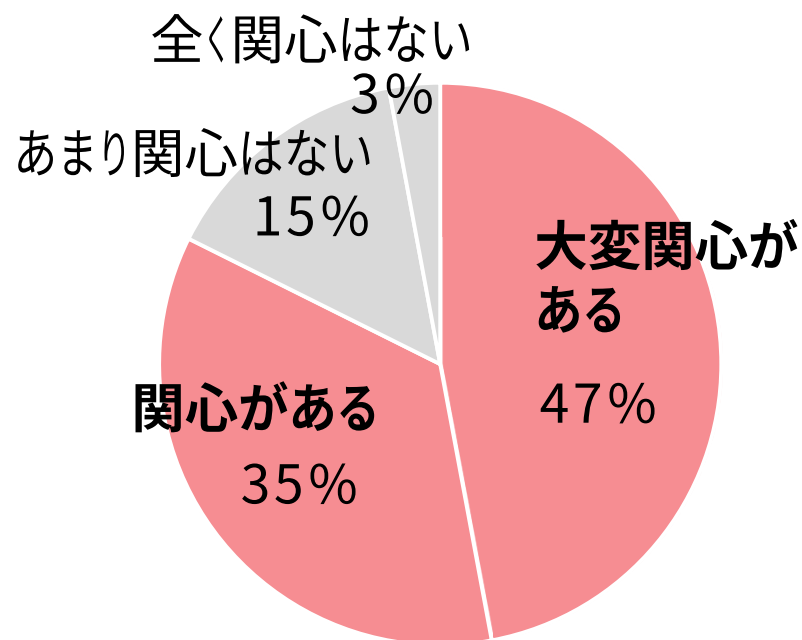


ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

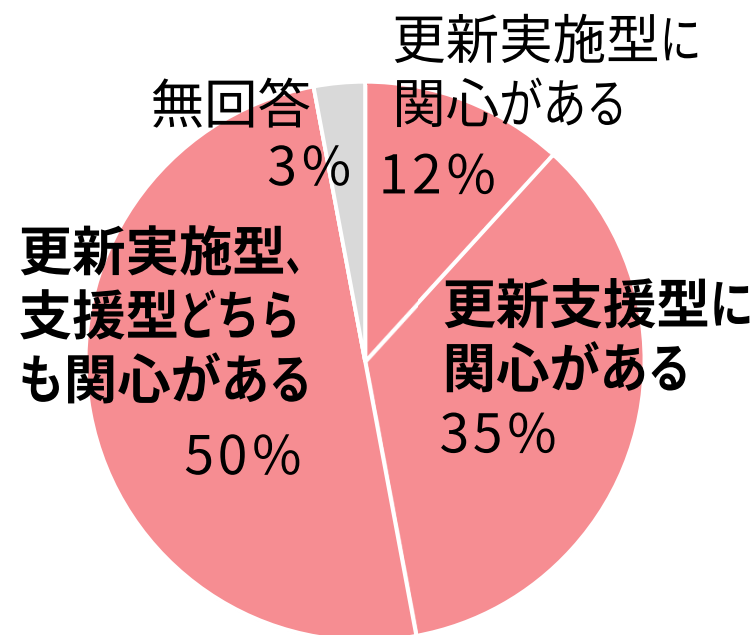
7. (参考) 前回のアンケート調査結果

昨年8月に実施したアンケート調査においても、市の想定する公民連携方式の活用について、前向きな回答をいただいております。

本市における上下水道一体の公民連携の検討について



管理・更新一体マネジメント方式を導入を検討していることについて



回答社数：34社



8. 導入までの手続き（案）

安城市上下水道事業公民連携方式の導入に当たっては、今後も公民での対話を踏まえて事業実施に向けて検討してまいります。

公民連携方式の導入スケジュール(検討中)



※先行事例をもとに、順調に検討が進んだ場合の想定スケジュールであり、進捗に応じてより時間を要する可能性があります。



9. まとめ

- 1 安城市上下水道事業の運営体制・情報管理・維持管理・設計/建設にかかる課題から、今後の経営への影響を懸念しています。
- 2 安城市上下水道事業において、持続的な事業運営を行っていくための一つの対策として、**公民連携方式の活用**を検討しています。
- 3 公民連携方式を活用することにより、公民で連携した事業運営体制の構築と、サービス水準の維持を期待しています。
- 4 **工事発注**については、公民連携方式の対象外とすることを検討しており、**従来と変わらない発注形態**を維持する予定です。
- 5 **公民連携方式の導入は令和10年度**からを想定していますが、今後、関係部署及び地域企業の皆様のご意見を踏まえ検討してまいります。



10. マーケットサウンディング実施のお知らせ

本年度も、地域企業の皆様の関心の度合いや、事業内容に対するご意見等を把握するため、アンケート調査を実施します。

アンケート調査内容

- 本市が想定する公民連携方式について、ご回答いただける範囲で、ご意見、ご提案をお聞きするものです。なお、今回の意見調査が、今後実施する事業者の公募及び審査において、優位性を持つものではありません。また、回答された内容が法的拘束力を持つことはありません。
- 本事業への関心、対象業務、事業スキーム など

実施スケジュール

項目	日程
実施要領の公表	令和7年4月17日（木）
関心表明書及び誓約書（公式ウェブサイト掲載） メールで受付、後にアンケート調査票の送信/参考資料の貸与	令和7年4月17日（木）～ 令和7年5月 8日（木）
アンケート調査票の回答期限	令和7年5月 9日（金）

16



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**

10.マーケットサウンディング実施のお知らせ

サウンディングとは

- ◆ 民間事業者との意見交換等を通し、事業に対して様々なアイデアや意見を把握する調査

事業発案

事業化検討

事業者選定

事業実施

民間事業者との対話
(サウンディング)

- 市場性の有無や実現可能性の把握
- アイデアの収集
- 行政だけでは気づきにくい課題の把握
- 民間事業者の参入意欲の把握
- 民間事業者が参入しやすい公募条件の把握



この公有地を
魅力的に活用
できないかな？

この事業に
民間事業者は
どのくらい関心を
持つのかな？



出典：国土交通省「地方公共団体のサウンディング型市場調査の手引き（概要）」 17



ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 **安城**